

平成 28 年度 小学校水飲み場 贈呈式について

このことについて、下記のとおり開催しますので、お知らせします。

日 時 平成 28 年 9 月 1 日 (木) 14 時 00 分～14 時 30 分
場 所 岩国市役所 4 階 教育長室
内 容 水道局では、岩国市の水道水が、安心して飲める安全なおいしい水であることを PR するとともに、蛇口の水を直接、飲むことができる水道の歴史と文化を継承し、水道水をおいしく飲める啓発事業として、水道局の負担により、平成 26 年度から市内小学校に「水飲み場」を整備しています。今年度は、岩国小、平田小、由宇小の 3 校に夏休み期間中に設置しましたので、市教育委員会への贈呈式を行います。

式次第 (案)

- 1 開会あいさつ
- 2 主催者あいさつ 水道事業管理者 水道局長 高田 博昭
- 3 目録贈呈 (水道事業管理者→教育長)
 - ・岩国小 校長 今津 秀紀
 - ・平田小 校長 手嶋 隆之
 - ・由宇小 校長 内河 賢
- 4 お礼あいさつ 教育長 佐倉 弘之甫
- 5 閉会あいさつ

この事業は、昭和 14 年に通水を開始した岩国市水道誕生 75 周年記念事業として、平成 25 年 7 月のペットボトル水『大吟浄の水』の販売に続く、水道ガブ飲み戦略の第 2 弾として整備し、啓発用掲示板には平成 26 年 6 月に公表した水道局オリジナルキャラクター『いーすい』(水道ガブ飲み戦略第 3 弾) 及び岩国市民憲章を掲載しています。

《担当部署》 岩国市水道局 総務課 企画調整係 担当者 ; 梯本^{かきもと}、恵崎^{えさき}

TEL 0827-22-3711 FAX 0827-22-0822

Eメール soumu.water@city.iwakuni.lg.jp

[整備事業内容]

かつて、子供たちは、のどが渇くと蛇口をひねって水道水をガブガブ飲んでいました。しかし、今では水道水を飲まない子供たちも多くなっています。一方で、水道の給水量は、人口の減少や節水型社会の進展により、全国的に年々遞減傾向が続いており、特に輸入品を含めたミネラルウォーターの普及により、これに拍車をかけている状況です。

次世代を担う子供たちに安全で安心して飲める水道水を身近に親しんでもらいたいと考え、「水飲み場」整備事業を計画し、平成 26 年度から実施しています。

- 1 事業名 小学校水飲み場整備事業
- 2 事業費 年 1,200 万円程度
- 3 整備学校数 年 3 校程度
- 4 整備期間 平成 26 年度～平成 30 年度
- 5 整備条件
 - ① 小学校の運動場周辺で、運動後に水分を補給しやすく、直結給水により水道水を供給できる場所があること。
 - ② 既設の改修または新設を行うもの。
 - ③ 水道局が整備した施設の寄贈を受け、適切な管理運営ができる学校であること。
 - ④ 各小学校の要望に基づいて教育委員会が調整し、水道局の承認を受けたもの。

[水飲み場 仕様内容] *H28 年度設置校；岩国小、平田小、由宇小

- ・水飲み場 3 基（水栓 8 か所）*一部ユニバーサルデザイン、自閉式水栓（レバー式）
- ・ミストシャワー（4 か所）
- ・施工面積 5 m×2 m
- ・屋根（アルミ製）
- ・土間（インターロッキング）
- ・啓発用掲示板（オリジナルキャラクター「いーすい」及び岩国市民憲章の掲載）
- ・総工費 1,140 万円（税込）

[完成予想図]



[啓発用掲示板]



[これまでの設置校] 平成 26 年度；麻里布小、愛宕小、灘小
27 年度；川下小、通津小、御庄小